

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 運動療育型児童デイぶらの樹遠里小野

公表日 R7年 5月 1日

利用児童数 6

回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	1			・やや狭そうと思う	スペースを広げられるよう断捨離を行う
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5				様々な特技のある職員が配置されている	様々な特技のある職員が配置されていることを活かして、様々なニーズに応えられる活動を行っていく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1			運動と学習をするスペースに分かれています	必要に応じた設備や環境の整備に努めていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5				アルコール除菌等清潔を保つ方法が分からない	感染対策、清潔な環境作りに努めていることをもっと伝えていくことで安心してもらう
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5				特性や行動に配慮した関りや促し方をしてくれている	特性に応じた環境整備、適切な支援で安心と満足度の向上に努めていく
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5				ホームページ拝見しました	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5				ご意見はありませんでした	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5				保護者に問う質問として適切でないと思う	保護者に対してガイドラインの存在、それに沿って支援内容が設定される旨を周知していく
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5				目標達成に向けた支援をしてくれている	支援の成果を分析した上で、より達成できる支援内容に変更することも考えながら適切な支援を行っていく
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5				固定化の定義が示されていないため回答できない	活動プログラムの組み立てや一つ一つの活動のねらいなどをもっと周知していく
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5				交流する機会ほとんどない	近隣の幼稚園、保育園や地域交流の機会を設けられるよう努めていく
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5				ご意見はありませんでした	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5				ご意見はありませんでした	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5				研修等はないが、懇談や送迎時に相談している	より専門的にアドバイスや学びの機会を提供できるよう検討していく
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	5				・連絡帳で様子や写真で伝えてくれている ・体調の異変がある時はすぐに連絡してくれている	保護者からの伝達内容の全職員への周知徹底及び、様子観察をしっかり行い、体調の異変にすぐに気付ける体制を作っていく
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5				年2回程懇談があり、相談や要望を伝えられている	懇談にて様子やニーズの変化を聞き取り、悩み等の相談に応じているが、懇談時に限らず、相談、助言は都度対応するように努めていく
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5				悩み等を聞いてくれたり、要望に快く応えてくれている	保護者、こどもの思いを尊重し、共感的姿勢で信頼を失わないよう支援していく
	18	文内の云々の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	1			保護者会等は聞いたことがない	保護者同士の交流、きょうだい同士の交流の機会を設けられるよう努めていく
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5				悩みや相談には親身になって応じてくれ、助言をいただけている	全ての保護者が相談しやすい体制作りを行い、悩みを抱えたままにならないよう尽力していく
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				ご意見はありませんでした	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5			・写真の撮り方は少し頑張ってほしい。 ダメな写真もある。	日々の活動の様子をわかりやすくお伝え出来るよう工夫をしていく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			ご意見はありませんでした	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		感染症対応マニュアルについてもっと詳細に知りたい	保護者にマニュアルの策定がなされていることの周知をもっと行っていくことで安心してもらえるようにしていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	1		予定表に避難訓練の日がある	年2回の災害訓練と消防署員を招いての消防訓練、その他毎月活動の中で避難訓練に繋がる取り組みを行っており継続していく
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			ご意見はありませんでした	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5			電話や送迎時に伝えられている	事故や怪我の発生状況は速やかに詳細を伝達し、また、その後の様子確認も行い、不安や不信感に繋がらないように努めていく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	5			安心して過ごせる居場所になっていると思う	個々の子どもの特性に合わせた柔軟な対応で、今後も安心感を持って通ってもらえるよう努めていく
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	5			いつも行くのを楽しみにしています	安心できる場所、楽しい場所として毎回通所を楽しみしてもらえよう、活動プログラムの工夫、適切な関わり、ニーズへの対応を行っていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	5			・楽しめながら支援してくれている ・できなかったことができるようになって満足している	ニーズにしっかり応えながら成長を促せるよう支援を行い、満足度向上に努めていく